



きれいな学校 輝く笑顔 ~J(授業) A(挨拶) S(清掃) MI(身だしなみ) N(仲間)~

大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関282 Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430
Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

「格好つけるな。恥をかけ。」 さあ実りの秋に気合を入れろ、大中生！

校長 新井 敬二郎

ロンドンオリンピック、たくさんの感動をありがとう。夏の甲子園、選手の‘光る汗‘にまたまた感動、特に本校出身の浦和学院3年生、林崎龍也捕手の活躍にしばれました。みなさんは、この夏休みをどのように過ごしましたか。

本校では、7月末に1・2年生は家庭訪問、3年生は三者面談を行いました。ご協力ありがとうございました。また、「大久保中チャレンジスクール」については、延べ165人の参加があり、大成功のうちに第一弾を終えることができました。今後チャレンジスクールは、テスト前の土曜日に移行しますのでよろしくお願ひします。部活動では、陸上部と剣道部が県大会に出場しました。吹奏楽部は、「埼玉県吹奏楽コンクール」に参加し、優良賞をいただきました。おめでとうございます。

さて、2学期は体育祭(9/15)や新人体育大会(9/29~)、合唱祭(10/27)など大きな学校行事が続きます。実りの秋は、学校にとっても成果を発表する大切な季節です。練習では上手いのに、本番で力を発揮できない人もいます。気合が空回りし、試合途中で泣きたくなることもあるでしょう。良い所を見せようとするプレッシャーもかかります。それでは、プレッシャーに打ち勝つためにはどうしたらよいのでしょうか。そこで、今回はアントニオ猪木さんの話をします。サッカードイツ1部ニュルンベルクに移籍し活躍する清武弘嗣選手と猪木さんの会話です。

清武：「僕はプレッシャーに弱いんです。今季は8番という大切な番号を頂きましたが、結果が出ていない。期待されたときに、どうすればいいのかわからないんです。」

猪木：「バカになれ。とことん、バカになれ。恥をかけ。とことん恥じをかけ。格好つけた自分を捨てて、恥をかって、かきまくれば、本当の自分、潜在的な自分の姿が見えてくる。」

猪木：「歯を食いしばれ、闘魂注入！」
バシーン（ビンタの音）

清武：「ありがとうございました。」

猪木：「ご唱和ください。1！2！3！ダァー。」

いかがですかみなさん、プレッシャーを克服する一つのヒントになりませんか。プレッシャーなんて怖くない、格好つけずに伸び伸びと思いついて2学期の行事を楽しみましょう。

《保護者・ご来校の皆様へ》

大久保中学校のトイレ改修工事が始まりました。期日は、10月末日までです。工事中は、正門から校庭の一部が使用できません。何かとご迷惑をおかけしますがご協力のほどよろしくお願いいたします。

